

日本語教育機関
自己点検・評価報告書

日本語教育機関名	アティスインターナショナルアカデミー日本語学校
点検評価実施日	令和6年3月31日

評価方法

A	達成されている、あるいはほぼ達成されている。
B	未達成な部分があるが達成に向けて取り組んでいる。
C	達成されていない、改善が必要。

点検・評価項目	評価
1.理念・教育目標	評価
1.1 学校の理念が明確になっている。	A
1.2 教育目的が明確になっている。	A
1.3 教育目標、育成する人材像が明確になっている。	A
1.4 理念、教育目標が社会の要請に合致している。	A
1.5 理念、教育目標が教職員に共有されている。	A
<p><u>教育理念</u></p> <p>ボーダーレス化によって作られるグローバルな社会の構成員となる留学生に対し、相互に発展するため不可欠なコミュニケーション能力を高める日本語教育を実施することで、異文化理解が促進され、相互理解が進み、アジアのみならず世界の平和が生まれる。</p> <p><u>教育目的</u></p> <p>外国人に対する日本語教育を行い、共生社会構築を図り、地域の国際化の発展に寄与する。</p> <p><u>教育目標・育成する人材像</u></p> <p>単に日本語だけを学ぶのではなく、背景にある文化・歴史や、法律・ルールも学び、良識を身につけた礼儀礼節を重んじる人物になれるよう指導する。</p> <p>常に夢や目標を持ち長期的視野に立って努力をし、社会で活躍出来る人材の育成を目指す。</p>	
2.学校運営	評価
2.1 日本語教育機関の告示基準を満たしている。	A
2.2 教育理念や目標に沿った運営方針や事業計画が策定されている。	A
2.3 組織運営管理、人事管理、財務管理に関する規程が整備されている。	A
2.4 意思決定システムが整備されている。	A
2.5 コンプライアンス体制が整備されている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>常勤職員との個別面談を定期的実施し、働き方・学生指導方法など、学校運営に関わるさまざまな課題を協議し共有している。</p>	

法律・規則等の基本的ルールの遵守については、適宜確認を継続している。	
3.教育活動	評価
3.1 教育理念に沿った教育課程が体系的に編成されている。	A
3.2 成績評価、進級、終了の判定基準が明確化され適切に運用されている。	A
3.3 教員の指導力向上のための取り組みが行われている。	B
3.4 教育課程の改善のための取り組みが行われている。	A
3.5 授業記録簿等を備え、実施他授業を正確に記録している。	A
3.6 理解度、到達度の測定と評価を適切に行い、その結果を的確に学生に伝えている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>優秀な学生が増えており、有力大学進学者も毎年輩出している。今後ともこの勢いを継続し併せて就職希望者の増加にも対応している。</p> <p>教員の指導力向上のため、新人研修や、反省会、勉強会を開催し、学習成績向上に役立つ機器などの導入も図りながら逐次改善を目指している。</p>	
4.学習成果	評価
4.1 生徒の日本語能力の向上が図られている。	A
4.2 進路の指導、把握が適切に行われている。	A
4.3 各種試験の指導体制が整っており、把握が適切に行われている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>インプットに加えてアウトプットも重視する指導を心がけており、実践的な日本語能力を身に付けられる。</p> <p>来日当初から、担任による面談を実施し、習熟度に合わせた進路指導を行い、目標達成をサポートしている。</p>	
5.生徒支援	評価
5.1 学習相談、生活相談に対する支援体制が整備されている。	A
5.2 健康管理、事故管理等の体制が整備されている。	B
5.3 犯罪防止に係る教育を行っている。	A
5.4 防災、緊急時における体制が整備されている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>成績が思うように伸びない学生、感染症にかかり体調を崩す学生、親に迷惑をかけまいと無理なアルバイトをする学生など、様々な精神面肉体面の問題に直面するので、快適な留学生活が送れるよう寄り添う姿勢でいる。</p> <p>地元警察署の方とは逐次連絡をとっており、講話の実施も定期的に行っている。</p>	

避難訓練は定期的を実施し、日頃から防災の注意喚起も行っている。	
6.教育環境	評価
6.1 学校の施設、設備が十分かつ安全に整備されている。	A
6.2 教育目標に沿った教材が選定されている。	A
6.3 学習効果を図るための環境整備がなされている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>学校施設設備の保守点検契約により、更新刷新すべき課題については順次対応している。</p> <p>学習効果の見込める教材について積極的に導入を図っており、基本テキストだけでなくIT機器などの導入による学習効果向上を図っている。</p>	
7.入学者の募集	評価
7.1 入学者の募集が適切に行われている。	A
7.2 入学者募集の際に学校の情報が正確に伝えられている。	A
7.3 授業料等の料金が適切である。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>募集要項、入学手続きの説明書などのアップデートを毎年実施しており、より分かりやすく見やすくなっている。</p> <p>学生が知りたい情報について意見を徴収して反映するようにしている。</p>	
8.財務	評価
8.1 中長期的に財務基盤が安定している。	A
8.2 予算、収支計画が有効かつ妥当なものとなっている。	A
8.3 財務について会計監査が適切に行われている。	A
8.4 財務情報の公開の体制が整っている。	B
<p>現状及び取り組み</p> <p>コロナ禍により傷んだ財務内容の回復には時間が必要と思われ、諸物価の高騰による固定費の増大も懸念材料であるが、学校運営については今後とも支障はないものと考えている。</p> <p>予算、収支計画は毎年熟慮の上で設定されており、理事会、評議員会で承認されている。</p>	

9.法令順守	評価
9.1 各種法令の遵守と、適切な運営が行われている。	A
9.2 個人情報の保護の取り組みを行っている。	A
9.3 自己点検、評価の実施、改善を行っている。	A
9.4 自己点検評価の公開を行っている。	A
9.5 関係省庁への届出、報告を適切に行っている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>関係省庁への届出及び報告は、遅滞なく実施しており、期限のあるものは期日を遵守するよう注意している。</p> <p>各種法令の改廃に注意し、その遵守と適切な運営に今後とも取り組んでいく。</p>	
10.地域貢献・社会貢献	評価
10.1 学校の資源、施設を活用した社会貢献、地域貢献を行っている。	A
10.2 生徒にボランティア活動の奨励、支援を行っている。	B
<p>現状及び取り組み</p> <p>地元大手企業の工場見学、地元中学校の相互訪問など、実際に働いている現場視察、同世代とのコミュニケーションを通じ、地元の方からの留学生への関心理解、留学生の日本人への理解、日本の文化風土慣習の理解を図っている。</p>	